



心臓血管外科学講座

心臓血管外科学の「魅力」



主任教授 横山 斉

心臓血管外科全てをカバーする診療領域

県内心臓血管外科治療の最後の砦として幅広いニーズに応えるため、心臓血管外科全ての領域(先天性、成人心臓疾患、大血管、末梢血管、静脈)をカバーしています。さらに今年は、重症心不全に対応するため植え込み型人工心臓認定施設となり人工心臓植え込み手術を開始しました。さらに、高齢化社会に対応するための体に優しい低侵襲手術(心拍動下冠動脈バイパス術や大動脈瘤のステント治療など)に関する研究を国内外に発信しています。

手術の魅力伝える学生実習

心臓血管外科の魅力はなんといっても手術にあります。5年次BSLでは手洗いをして手術に参加してもらいます。また、福島県内全地域に心臓血管外科施設ネットワーク(郡山3拠点、いわき1拠点、会津1拠点)を形成しているので、6年次のAdvanced BSLでは各病院においても実習が可能です。これまで多くの6年生が臨床研修病院見学をかねて各地での実習を行っています。

医工連携により完成した外科手技トレーニング機器も講座に常設しており、自由に好きなだけ血管吻合練習ができます(写真1)。BSL期間でなくても本学医学生はいつでも利用できます(連絡電話024-547-1281)。また、福島駅前に昨年オープンした外科トレーニング施設(FIST:Fukushima Institute of Surgical Training)と連携しており、学生研修医も利用できます(写真2)。

心臓血管外科サマースクールに参加しよう

全国各地から集まった医学生(4-6学年)と卒後研修医が総勢100名以上参加し、大学教授や病院部長が実技指導する一泊二日の【心臓血管外科サマースクール】(写真3)が毎年8月後半の土日に開催されます。今年は8月19-20日に

湘南のテルモメディカルプラネックスで行われました。第1日は、外科解剖講義とブタのライブ手術(人工心肺下冠動脈バイパス+大動脈弁置換+上行大動脈置換)、そしてブタ心臓を使った実技実習(血管吻合トレーニング)。夕方は全員大懇親会!全国同年代の同志を持った友人ができる貴重な機会です。第2日は、ステントグラフトシミュレーションと再びブタ心臓での実技実習(ASD閉鎖術、冠動脈バイパス手術、大動脈弁置換術)。今年は、福島医大からも6名の学生が参加し、心臓血管外科の魅力を堪能しました。

毎年4月に心臓血管外科学会ホームページで募集が開始されると、数日で満員となる人気企画です。来年は君も参加しないか?Good Luck!

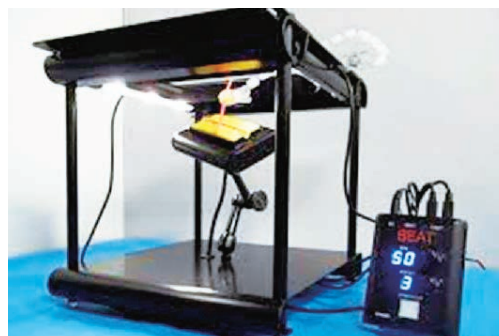


写真1:心拍動下冠動脈バイパスシミュレーター